

# 金沢市DX推進への 提言

2022年12月5日

金沢市DX会議委員

稲継裕昭（早稲田大学）

# 提言内容

## 地に足のついたアクションプランを

- まずはデジタル戦略の達成度評価をしっかりと

## 去年の小職の提言とその実現度

- ペーパーレスbyデフォルト
- 職員が働きやすいDX環境の整備...デュアルモニターの導入
- テレワーク推進とその前提条件...職員証とマイナンバーカードの一体化
- その他...広報戦略/窓口改革

## マイナンバーカードbyデフォルト

- 原則と例外の逆転
- まずは職員の取得率100%を目指して

## ゼロ予算のDXツールもどんどん進める

- 翻訳アプリ VoiceTra

## 新計画への感想

- ウェルビーイング

# 地に足のついたアクションプラン のために

- まずは「金沢市デジタル戦略」の評価をしっかりと
  - 何が達成できて、何が達成できていないのか
  - 達成できていない理由は何なのか
  - どうすれば達成できるのか
- 
- しっかりと検証をすることが必要

昨年の提言

# 提言のフォーカス

## 金沢市デジタル戦略 基本方針1.0

### [2] 職員の働き方を改革するスマートワークの実践

- ① ペーパーレス化の推進  
目指すべき姿：紙からデジタルに！
- ② テレワークの推進  
目指すべき姿：いつでもどこでも働ける！
- ③ AI等の最新技術を活用した業務改革  
目指すべき姿：単純作業を全て自動化！

# 昨年の提言 1

## 1. ペーパーレスbyデフォルト

現状:ペーパーレスを「促進」

具体的な取組	2021(R3)年度	2022(R4)年度
内部事務システムの電子決裁対応 ・新たな事務管理システムの導入	構築	一部導入
庁内の押印決裁の廃止	一部導入	導入
ペーパーレス会議の推進 ・会議室に大型モニターを設置	拡充	⇒
出先機関における職員用Wi-Fiの整備	拡充	拡充
外郭団体のデジタル化促進	検討	一部導入

課題:  
紙文化の根  
強い信仰

原則と例外の逆転:ペーパーレスが大原則とする

「紙」が必要な場合には、厳格な承認手続き・審査  
のうえで例外的に認められる。

Paperless by default/  
Digital by Default

- ・ペーパーレス化により場所に拘束されない働き方を実現→「どこでもアクセス」
- ・完全なペーパーレス会議の実現
- ・支所等との会議も効率化

条例化?  
少なくとも戦略V2.0  
に明記する

達成状況は？

## 昨年の提言 2

### 2.職員が働きやすいDX環境の整備

現状:1人1台PC

大型だとテレワークに適しない。小型だと画面が小さく業務効率落ちる。

解決策:デュアルモニターの導入

各種実験で業務効率向上のデータ

現状:技術系職場に21.5インチモニター 50台。

サテライトオフィスに4台。総務課に実験として4台。

その他の職員は自前のモニターを持参している場合も

**全職場にデュアルモニターの導入を！**

他自治体の事例：愛媛県西予市

(オフィス改革の先進事例)

**達成状況は？**

## 昨年の提言 3

### 3.テレワークの推進とその前提条件

現状:テレワークの際の認証端末  
その際の、IDカードの数限られる(費用面から)

解決策:職員証とマイナンバーカードと  
の一体化

マイナンバーカードのICチップに必要情報追記:  
外部ソケットに挿入する形で職員証の機能

国家公務員の事例:2018年  
から ICカードの個人番号  
カードへの一体化

達成状況は？

## 昨年の提言 補

### 補. 広報媒体で市のDX取組周知

現状: 市役所はいろいろ頑張っているが、市民にあまり知られていない。

解決策: さまざまなツールを用いた情報発信  
デジタル行政推進リーダー  
(研修中含む)による情報発信  
Twitter、インスタグラム、Facebook  
市広報(いいね金沢)への定期的掲載

達成状況は？



# 昨年の提言 補

北見市 書かないワンストップ窓口

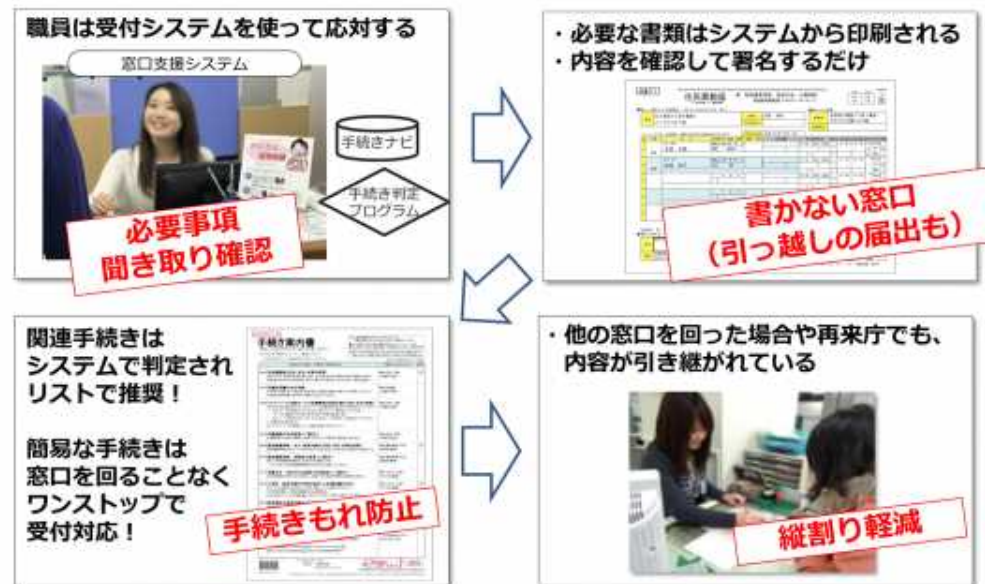


達成状況は？

# 昨年の提言 補

## 北見市 書かないワンストップ窓口

### 北見市役所 ICTを活用したスマート窓口事例（窓口支援システム）



達成状況は？

# マイナンバーカードbyデフォルト

- マイナンバーカード取得率
  - 金沢市 208,794 人/448,702人 46.5%
  - 全国 51.1%
  - 石川県全体 51.6 % cf. 加賀市 77.7%
- 取得率を上げるには
  - まずは職員の取得率を100%に（現在82.0%）
    - マイナンバーカードbyデフォルト
  - その後、一般市民への誘因を
    - マイナンバーカードbyデフォルト

# 職員の取得率100%を目指して

## • ハードな戦略

- マイナンバーカードと職員証の一体化(昨年提言)
- PC起動の際のカードリーダーにマイナンバーカードを必須化
- 残業申請にマイナンバーカードでの登録必須化

## • ソフトな戦略

- 兵庫県小野市 職員取得率100%
- 「市民にお願いするのに職員は必要だ、との認識共有」
- トップからの強いメッセージが必要

## 昨年の提言 3

### 3.テレワークの推進とその前提条件

現状:テレワークの際の認証端末  
その際の、IDカードの数限られる(費用面から)

解決策:職員証とマイナンバーカードと  
の一体化

マイナンバーカードのICチップに必要情報追記:  
外部ソケットに挿入する形で職員証の機能

国家公務員の事例:2018年  
から ICカードの個人番号  
カードへの一体化

達成状況は？

# ゼロ予算でのDXツールを活用

- 「予算が無いので、できない…」
- 無料ツールの利活用をもっと積極的に
- 例えば・・・ VoiceTra

# 総務大臣依頼→国立研究開発法人NICTで開発→ 無償提供。アジア言語にも強み

多言語音声翻訳アプリ「ボイストラ」

Language ▼

Top 特徴 マニュアル よくある質問 お問い合わせ 動画・画像 ご利用にあたって 研究にご協力ください

さあ、  
『VoiceTra』で  
世界中の人と  
話しましょう！

無料  
アプリ

「VoiceTra」は、話しかけた  
ことを翻訳します。これを使  
って外国の方と会話ができま  
す。

こんにちは  
Hello

App Store  
からダウンロード

パンフレット  
ダウンロードはこちら



- 31言語に対応
- 日英中韓ベトナム語など10言語の旅行会話は実用レベル（英語はTOEIC900点レベル）の翻訳が可能。
- 音声認識・翻訳にAIを活用
- 札幌市消防局→救急用翻訳に活用
- 東京メトロは170駅に導入
- 岡山県警が地理案内・遺失物申請に活用



# 新計画への感想

- 基本理念
  - Why (パーパス) すべての人が便利に暮らし幸せを実感するために (自治法第1条の2第1項)
  - What (ミッション) 質の高い市民サービスを創り続ける
- あるべき姿
  - When/Where (ビジョン) 本市の特徴を生かしたデジタル化 産業/文化/地域/教育
- 行動指針
  - How (バリュー) 市民目線/スピード感/チャレンジ/成果検証/デジタルファースト

うまく整理されていると思います。  
パーパスの部分。「ウェルビーイング」の言葉を入れてもいいかも